

102-294

問題文

29歳女性。1型糖尿病のため、インスリンを自己注射により使用していた。発熱を契機に3日前から全身倦怠感、下痢、嘔吐が始まり、これらの症状に加えて意識障害が出現したため、家族に伴われて救急外来を受診した。

身体所見：身長 160cm、体重 60kg

検査データ：血糖値 418mg/dL、血圧 110/60mmHg、尿糖 (+++)、尿中ケトン体 (++)、Na 129mEq/L、Cl 92mEq/L、pH 7.1、 HCO_3^- 8.9mEq/L

問294

本患者及び本症例に関する記述のうち、適切なのはどれか。2つ選べ。

1. Body mass index(BMI)が25以上の肥満である。
2. Glutamic acid decarboxylase(GAD)抗体は陽性である可能性が高い。
3. 意識障害の原因は、乳酸アシドーシスである可能性が高い。
4. 糖利用の低下により脂肪分解が亢進した状態にあると考えられる。
5. 重症化した場合は、グリニド系薬剤の併用が推奨される。

問295

本患者に対する処置として、適切なのはどれか。2つ選べ。

1. プレドニゾロンの点滴静注
2. ブドウ糖の静脈内注射
3. 生理食塩液の点滴静注
4. インスリンの点滴静注
5. アドレナリンの筋肉注射

解答

問294：2, 4 問295：3, 4

解説

問294

問 295 とまとめて解説します。

問295

問 2 9 4 選択肢 1 ですが

BMI (Body Mass Index) とは、肥満度を示す指数です。体重 (kg) ÷ {身長 (m)}² で求めます。
 $60 \div (1.6)^2$ を計算すると、23 強です。25 以上では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は、正しい選択肢です。

GAD (glutamic acid decarboxylase) 抗体は、自己免疫性1型糖尿病のマーカーです。

選択肢 3 ですが

意識障害は、糖尿病性ケトアシドーシスが原因と考えられます。乳酸アシドーシスとは肝機能不全による乳酸分解障害によるアシドーシスです。

選択肢 4 は、正しい選択肢です。

選択肢 5 ですが

補液、インスリン注射が治療法です。よって、選択肢 5 は誤りです。

※インスリン注射時に、低 K 血症に注意が必要です。これは、インスリン投与 → 細胞の糖の取り込み↑→この際、K も「細胞内」に取り込まれる → 血中 K 濃度が低下する です。

以上より、問 2 9 4 の正解は 2,4 です。

また、選択肢 5 の解説から、問 2 9 5 の正解は 3,4 です。